

A カリキュラム内容		理解度		時間	
とても満足した	8名	よく理解できた	4名	短い	2名
満足した	10名	理解できた	9名	少し短い	7名
まあ満足した	4名	まあ理解できた	8名	適当	13名
あまり満足できなかった	0名	あまり理解できなかった	1名	少し長い	0名
満足できなかった	0名	理解できなかった	0名	長い	0名

## B 学んだこと

- 11 会話の広げ方、是認、増幅された聞き返し、サマライズでは色々なレポーターが必要
- 2 自分がMIで躓いてしまう場所が分かった。チェンジトークを聞き落としていることが分かった
- 2 「いいMIはクライアントの記憶に残らない」ことが衝撃的だった。いままではクライアントに何かひとつでも残そうとしていた。MIにおける共感＝認知的共感と学び、じっくりきた聞き返しだけでも繰り返すことで自分の中で気付きや発見があった。静かによく聴くことで得るものが多いと実感した。
- 2 ロールプレイで聞かれる側の気持ち、質問内容もいろいろあることが分かった。  
様々な視点を持つことの大切さを学んだ  
情報提供は要注意、人間の決断の矛盾  
簡単には出来ないが、ゴール、針路の言葉を意識して聞いていくことが大切

## C 実際にとりいれている場面・クライアントの反応

- 3 抵抗や対立関係を減らせるように感じる
- 3 栄養指導で取り入れている
- 2 薬局の服薬相談、過量服薬、生活習慣病など、行動変容あり。  
診療時に。外来通院が定期的になった。  
健康指導で本人が決めて行うことをサポートしている  
就労支援の場面で応用することを研究中  
健診で生活習慣指導、日常生活では考えないことを改めて見つめてもらえるようになったと思う  
スムーズに診察ができるようになったと思う  
面接時にMIを意識して取り入れるとクライアントさんからよく聞いてもらえたといわれることがある。  
スタッフの指導  
主にSZの患者さんへ  
訪問看護の利用者さんとの会話
- 歯科(タバコ、歯周病)の患者へ  
アルコール依存症の患者さんへ  
糖尿病患者さんへの診療

(人数)